

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (著書) Algorithm using Expanded LZ Compression Scheme for Compressing Tree Structured Data	共著	2010年6月	Intelligent Automation and Computer Engineering (Lecture Notes in Electrical Engineering), Springer	著書全体の概要: 人工知能、決定支援システム、自動化 された計画、自動化システム、制御工学、システム識別、 モデル化、シミュレーション、通信系、信号処理、および 産業応用 (総ページ数: 500 頁) (著書全体の著者名 Y. Itokawa, K. Katoh, T. Uchida and T. Shoudai) 担当部分の概要: 近年急激に増加した、木構造データ と呼ばれる XMLドキュメントや HTMLソースを高速に解 析できるようにするため、木構造データに対する高速な 圧縮/解凍アルゴリズムを提案する。
2 (発表) Succinct Representation of TTSP Graphs and its Application to the Path Search Problem	共著	2010年3月	Proc. The Sixth IASTED International Conference on Advances in Computer Science and Engineering	著者名: Y. Itokawa, J. Miyoshi, M. Wada and T. Uchida 概要: 電気回路やスケジューリング問題のモデル化に使 用される TTSP グラフを高速に処理するために、TTSP グ ラフの簡潔表現とそれへの高速な変換アルゴリズムを提 案する。また、提案した簡潔表現を利用した高速なパス 探索アルゴリズムを提案する。
3 (発表) Dictionary-Based Compression Algorithms for Tree Structured Data	共著	2009年3月	Proc. International MultiConference of Engineers and Computer Scientists	著者名: Y. Itokawa, K. Katoh, T. Uchida and T. Shoudai 概要: 木構造データと呼ばれる XMLドキュメントや HTML ソースに対し、圧縮/解凍アルゴリズムを提案する。
4 (発表) TTSP グラフに対する簡潔表現と パス探索問題への応用	共著	2008年10月	平成 20 年度 電気・情 報関連学会中国支部 第 59 回連合大会	著者名:和田将信、三吉純平、糸川裕子、内田智之 概要: TTSP グラフの簡潔表現と、簡潔表現を利用した高 速なパス探索アルゴリズムを提案する。
5 (発表) Succinct Representation of TTSP Graphs and Its Application for Path Search Problem	共著	2008年9月	第 71 回人工知能基本 問題研究会	著者名: Y. Itokawa, J. Miyoshi, M. Wada and T. Uchida 概要: TTSP グラフの簡潔表現とそれへの高速な変換ア ルゴリズムを提案する。また、提案した簡潔表現を利用し た高速なパス探索アルゴリズムを提案する。
6 (発表) Research on the development of sign system planning concepts for large-scale railway station by user-involved	共著	2007年10月	Proc. the International Conference on Kansei Engineering and Emotion Research	著者名: Y. Itokawa, T. Yanase, S. Yamamoto and K. Nishikawa 概要: 首都圏の巨大ターミナル駅である 2 駅の利用客を 対象に行った「駅の案内表示に関するアンケート調査」の 結果を利用した。駅での案内や施設の利便性に関する 回答に対し、決定木分析[1]を行い、駅の利便性向上の ための改善点についての検討する。
7 (発表) 利用者が参加しての駅サイン計 画コンセプトの開発手法の研究 (1)駅の独自性を考える	共著	2006年9月	第 8 回日本感性工学 学会大会	著者名: 糸川裕子、北村篤志、柳瀬徹夫、山本早里、西 川潔 概要: 各駅施設に対し具体的にどのような改善を求めら れているのかを分析した。さらに調査した駅ごとに異なる サインシステムに関する満足度の違いを比較する。